## INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP00/02099

	Int.	FICATION OF SUBJECT MATTER C1 <sup>7</sup> B24B9/14 G02C7/02 G02C13		
		International Patent Classification (IPC) or to both nati	onal classification and IPC	
B.	FIELDS	SEARCHED cumentation searched (classification system followed by	u classification symbols)	
	Int.	Cl <sup>7</sup> B24B9/14 G02C7/02-7/08 G	302C13/00	
	Jits Koka:	on searched other than minimum documentation to the duyo Shinan Koho 1920-1996 i Jitsuyo Shinan Koho 1971-2000	Toroku Jitsuyo Shinan Ko Jitsuyo Shinan Toroku Ko	oho 1994-2000 oho 1996-2000
Ele	ctronic da	ata base consulted during the international search (name	of data base and, where practicable, sear	ch terms used)
C.	DOCUI	MENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Ca	tegory*	Citation of document, with indication, where app	propriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
	X Y	US, 5053971, A (Gerber Optical, 01 October, 1991 (01.10.91), Fig. 5 & WO, 91003794, A	Inc.),	1-3,6-8 4,5,9,10
	х	JP, 2507643, Y2 (Hoya Corporati 30 May, 1996 (30.05.96), Column 4; lines 4 to 10; Column 1 to 2		1,4,5, 6,9,10
	Y	JP, 6-191159, A (Hoya Corporati 12 July, 1994 (12.07.94) (Fami	on), ily: none)	10
	Furthe	er documents are listed in the continuation of Box C.	See patent family annex.	
* "A "E' "L "O "P'	" docum consid " earlier date docum cited t specia " docum means docum than th	nent published prior to the international filing date but later ne priority date claimed actual completion of the international search	"T" later document published after the interpriority date and not in conflict with the understand the principle or theory understands the considered novel or cannot be considered to involve an inventive steen along the combined with one or more other succession of the same patent.  Date of mailing of the international sea	he application but cited to lerlying the invention claimed invention cannot be tred to involve an inventive e claimed invention cannot be p when the document is n documents, such in skilled in the art family
N	ame and	June, 2000 (23.06.00)  mailing address of the ISA/	04 July, 2000 (04.0  Authorized officer	
	Jap	anese Patent Office		
Fa	acsimile 1	No.	Telephone No.	

### 世界知的所有権機関 国際事務局 特許協力条約に基づいて公開された国家出願



(51) 国際特許分類7

B24B 9/14, G02C 7/02, 13/00

**A1** 

(11) 国際公開番号

WO00/59679

(43) 国際公開日

2000年10月12日(12.10.00)

(21) 国際出願番号

PCT/JP00/02099

(22) 国際出願日

2000年3月31日(31.03.00)

(30) 優先権データ

特願平11/95086

1999年4月1日(01.04.99)

JP

(71) 出願人(米国を除くすべての指定国について) セイコーエプソン株式会社

(SEIKO EPSON CORPORATION)[JP/JP]

〒163-0811 東京都新宿区西新宿二丁目4番1号 Tokyo, (JP)

(72) 発明者;および

(75) 発明者/出願人(米国についてのみ)

宮沢 信(MIYAZAWA, Makoto)[JP/JP]

〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

セイコーエプソン株式会社内 Nagano, (JP)

(74) 代理人

塚本英雄(TSUKAMOTO, Hideo)

〒220-0023 神奈川県横浜市西区平沼一丁目40番

17-710号 Kanagawa, (JP)

(81) 指定国 US, 欧州特許 (AT, BE, CH, CY, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE)

添付公開書類

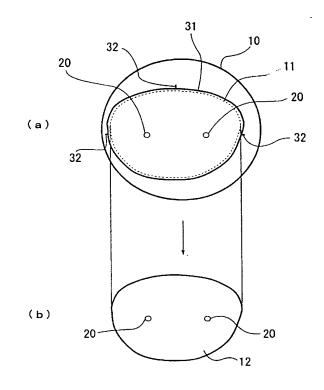
国際調査報告書

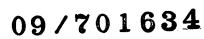
(54)Title: PRODUCTION METHOD FOR SPECTACLE LENS AND LENS PROCESSING DEVICE

(54)発明の名称 眼鏡用レンズの製造方法及びレンズ加工装置

(57) Abstract

A production method comprising a step of marking in a region to be shaved off by lens shaping lens production information such as a shaping mark (31) indicating a region remaining after lens shaping on the surface of a spectacle lens (10) and reference position marks (32) indicating the vertical direction of the spectacle lens. A lens processing device comprising a device for detecting reference positions of a spectacle lens and a device for marking lens production information on a specified surface of the spectacle lens based on the reference position information obtained from the first device, the marking device being provided with a laser irradiation device for applying laser beams. A step of marking production information in a region to be shaved off by lens shaping can improve a lens production yield and a production efficiency.





# EP · US

PCT

### 国際調査報告

(法8条、法施行規則第40、41条) [PCT18条、PCT規則43、44]

出願人又は代理人 の書類記号 F005108WO	今後の手続きについては、国際調査報告の送付通知様式(PCT/ISA/220) 及び下記5を参照すること。
国際出願番号 PCT/JP00/02099	国際出願日 (日.月.年) 31.03.00 優先日 (日.月.年) 01.04.99
出願人 (氏名又は名称) セイコー	エプソン株式会社
国際調査機関が作成したこの国際調 この写しは国際事務局にも送付され	査報告を法施行規則第41条(PCT18条)の規定に従い出願人に送付する。 る。
この国際調査報告は、全部で	3ページである。
□ この調査報告に引用された先行	技術文献の写しも添付されている。 
□ この国際調査機関に提出:	くほか、この国際出願がされたものに基づき国際調査を行った。 された国際出願の翻訳文に基づき国際調査を行った。
b. この国際出願は、ヌクレオチ □ この国際出願に含まれる	ド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際調査を行った。 F面による配列表
□ この国際出願と共に提出	されたフレキシブルディスクによる配列表
	後関に提出された書面による配列表
	後関に提出されたフレキシブルディスクによる配列表
	よる配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述
	した配列とフレキシブルディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述
2.   請求の範囲の一部の調査	ができない(第I欄参照)。
3. 発明の単一性が欠如して	いる(第Ⅱ欄参照)。
4. 発明の名称は 🔲 🗓 出	願人が提出したものを承認する。
_ &	に示すように国際調査機関が作成した。
5. 要約は '	願人が提出したものを承認する。
	Ⅲ欄に示されているように、法施行規則第47条(PCT規則38.2(b))の規定により 際調査機関が作成した。出願人は、この国際調査報告の発送の日から1カ月以内にこ 国際調査機関に意見を提出することができる。
6. 要約書とともに公表される図は 第2 図とする。 X 出	
	願人は図を示さなかった。
<b>│</b>	:図は発明の特徴を一層よく表している。

#### 第Ⅲ欄 要約(第1ページの5の続き)

本発明の方法は、眼鏡レンズ(10)の表面に玉型加工により残る領域を示す玉型目印(31)や、眼鏡レンズの上下方向を示す基準位置目印(32)等のレンズの製造情報を玉型加工により削り取られる領域にマーキングする工程を有する。

また、本発明の装置は、眼鏡レンズの基準位置を検出する装置と、この装置から得られた基準位置情報に基づいて眼鏡レンズの所定の表面にレンズの製造情報をマーキングする装置を備える。

マーキング装置は、レーザー光線を照射するレーザー照射装置を備える。

本発明によれば、製造情報をレンズの玉型加工により削り取られる 領域にマーキングする工程を有するため、レンズの製造歩留まりを向 上させることができると共に、生産能率を向上させることができる。

A. 発明の属する分野の分類(国際特許分類(IPC)) Int.Cl' B24B9/14 G02C7/02 G02C13/00  B. 調査を行った分野 調査を行った扱小眼資料(国際特許分類(IPC)) Int.Cl' B24B9/14 G02C7/02-7/08 G02C13/00   最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの 日本国実用新案公報 1920-1996年 日本国公開実用新案公報 1994-2000年 日本国実開新案登録公報 1994-2000年 日本国実開新案登録公報 1996-2000年 日本国実開新案登録公報 1996-2000年 国際調査で使用した電子データベース(データベースの名称、調査に使用した用語)  C. 関連すると認められる文献  引用文献のカテゴリー*
調査を行った最小限資料 (国際特許分類 (IPC)) Int. Cl' B24B9/14 G02C7/02-7/08 G02C13/00  最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの 日本国史用新衆公報 1920-1996年 日本国公開実用新衆公報 1971-2000年 日本国登録実用新衆公報 1994-2000年 日本国要用新家登録公報 1996-2000年 国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)  C. 関連すると認められる文献 引用文献の カテゴリー*
調査を行った最小限資料 (国際特許分類 (IPC))
調査を行った最小限資料 (国際特許分類 (IPC)) Int. Cl' B24B9/14 G02C7/02-7/08 G02C13/00  最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの 日本国史用新衆公報 1920-1996年 日本国公開実用新衆公報 1971-2000年 日本国登録実用新衆公報 1994-2000年 日本国要用新家登録公報 1996-2000年 国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)  C. 関連すると認められる文献 引用文献の カテゴリー*
最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの 日本国実用新案公報 1920-1996年 日本国と開実用新案公報 1971-2000年 日本国登録実用新案公報 1994-2000年 日本国実用新案登録公報 1996-2000年 国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)  C. 関連すると認められる文献 引用文献のカテゴリー メ
日本国実用新案公報 1920-1996年 日本国公開実用新案公報 1971-2000年 日本国登録実用新案公報 1994-2000年 日本国実用新案登録公報 1996-2000年 国際調査で使用した電子データベース(データベースの名称、調査に使用した用語)  C. 関連すると認められる文献 引用文献のカテゴリー  メ US, 5053971, A (Gerber Optical, Inc.), 1-3,6-8  Y 01.10月.1991(01.10.91)第5図  & WO, 91003794, A  X JP, 2507643, Y2 (ホーヤ株式会社), 30.5月.1996(30.05.96)第4欄, 6,9,10  第4-10行,第6欄,第4-7行,第1-2図  Y JP, 6-191159, A (ホーヤ株式会社), 10.7 (ファミリーなし)  □ C欄の続きにも文献が列挙されている。 □ パテントファミリーに関する別紙を参照。  の目の後に公表された文献 「JB際出願日又は優先日後に公表された文献であって て出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理
日本国公開実用新案公報 1971-2000年 日本国登録実用新案公報 1994-2000年 日本国実用新案全録公報 1996-2000年 国際調査で使用した電子データベース(データベースの名称、調査に使用した用語)  C. 関連すると認められる文献 引用文献のカテゴリー* 引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示 請求の範囲の番号  X US,5053971,A (Gerber Optical, Inc.),
日本国登録実用新案公報 1994-2000年 日本国実用新案登録公報 1996-2000年 国際調査で使用した電子データベース(データベースの名称、調査に使用した用語)  C. 関連すると認められる文献 引用文献の カテゴリー* 引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示
国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)         C. 関連すると認められる文献         別用文献の 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示       関連する 請求の範囲の番号         X US, 5053971, A (Gerber Optical, Inc.), 01. 10月. 1991 (01. 10. 91) 第5図 4.5,9,10         ※ WO, 91003794, A         X JP, 2507643, Y2 (ホーヤ株式会社), 30. 5月. 1996 (30. 05. 96) 第4欄, 6.9,10         第4-10行, 第6欄, 第4-7行, 第1-2図         Y JP, 6-191159, A (ホーヤ株式会社), 10         12. 7月. 1994 (12. 07. 94) (ファミリーなし)         C欄の続きにも文献が列挙されている。         「オーントファミリーに関する別紙を参照。         * 引用文献のカテゴリー 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であってて出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理
C. 関連すると認められる文献         引用文献の カテゴリー*       引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示       関連する 請求の範囲の番号         X       US, 5053971, A (Gerber Optical, Inc.), 01.10月.1991 (01.10.91)第5図。       1-3,6-8         Y       01.10月.1991 (01.10.91)第5図。       4,5,9,10         & WO, 91003794, A       1,4,5         30.5月.1996 (30.05.96)第4欄, 第4-10行,第6欄,第4-7行,第1-2図       1,4,5         Y       JP, 6-191159, A (ホーヤ株式会社), 10         12.7月.1994 (12.07.94) (ファミリーなし)       10         C欄の続きにも文献が列挙されている。       パテントファミリーに関する別紙を参照。         * 引用文献のカテゴリー 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す もの       「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって て出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理
引用文献の カテゴリー*   引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示   請求の範囲の番号
引用文献の カテゴリー*   引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示   請求の範囲の番号
引用文献の カテゴリー*   引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示   請求の範囲の番号
3月   1月   1月   1月   1月   1月   1月   1月
X       US, 5053971, A (Gerber Optical, Inc.),       1-3,6-8         Y       01.10月.1991 (01.10.91) 第5図       4,5,9,10         & WO, 91003794, A       1,4,5         X       JP, 2507643, Y2 (ホーヤ株式会社),       1,4,5         30.5月.1996 (30.05.96) 第4欄,       6,9,10         第4-10行,第6欄,第4-7行,第1-2図       10         Y       JP, 6-191159, A (ホーヤ株式会社),       10         12.7月.1994 (12.07.94) (ファミリーなし)       10         C欄の続きにも文献が列挙されている。       パテントファミリーに関する別紙を参照。         * 引用文献のカテゴリー       の日の後に公表された文献であって、 田願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理なの原理又は理
Y       01.10月.1991(01.10.91)第5図       4,5,9,10         & WO,91003794,A       1,4,5         X       JP,2507643,Y2(ホーヤ株式会社),30.5月.1996(30.05.96)第4欄,第4-10行,第6欄,第4-7行,第1-2図       1,4,5         Y       JP,6-191159,A(ホーヤ株式会社),12.7月.1994(12.07.94)(ファミリーなし)       10         C欄の続きにも文献が列挙されている。       パテントファミリーに関する別紙を参照。         * 引用文献のカテゴリー「AJ特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの       「TJ国際出願日又は優先日後に公表された文献であってて出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理
X       JP, 2507643, Y2 (ホーヤ株式会社), 30.5月.1996 (30.05.96) 第4欄, 第4-10行, 第6欄, 第4-7行, 第1-2図       1,4,5,6,9,10         Y       JP, 6-191159, A (ホーヤ株式会社), 10       10         C欄の続きにも文献が列挙されている。       「アテントファミリーに関する別紙を参照。         * 引用文献のカテゴリー「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの       「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であってて出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理
30.5月.1996 (30.05.96) 第4欄, 第4-10行, 第6欄, 第4-7行, 第1-2図       ,6,9,10         Y       JP, 6-191159, A (ホーヤ株式会社), 12.7月.1994 (12.07.94) (ファミリーなし)       10         C欄の続きにも文献が列挙されている。       パテントファミリーに関する別紙を参照。         * 引用文献のカテゴリー 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの       の日の後に公表された文献 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であってて出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理
30.5月.1996 (30.05.96) 第4欄, 第4-10行, 第6欄, 第4-7行, 第1-2図       ,6,9,10         Y       JP, 6-191159, A (ホーヤ株式会社), 12.7月.1994 (12.07.94) (ファミリーなし)       10         C欄の続きにも文献が列挙されている。       パテントファミリーに関する別紙を参照。         * 引用文献のカテゴリー 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの       の日の後に公表された文献 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であってて出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理
Y       JP, 6-191159, A (ホーヤ株式会社), 10         12.7月.1994(12.07.94) (ファミリーなし)         C欄の続きにも文献が列挙されている。       パテントファミリーに関する別紙を参照。         * 引用文献のカテゴリー 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す もの       の日の後に公表された文献 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であってて出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理
* 引用文献のカテゴリー の日の後に公表された文献 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって もの て出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理
* 引用文献のカテゴリー の日の後に公表された文献 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって もの て出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理
「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって もの て出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理
もの て出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理
「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日 論の理解のために引用するもの 以後に公表されたもの 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明
「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 文献 (理由を付す) 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに
「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献よって進歩性がないと考えられるもの
「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願 「&」同一パテントファミリー文献
国際調査を完了した日 23.06.00 国際調査報告の発送日 04.07.00
国際調査機関の名称及びあて先 特許庁審査官(権限のある職員) 3 2 9036
国際調査機関の名称及びあて先 特許庁審査官(権限のある職員) 3 ( 9036 日本国特許庁(ISA/JP) 岡野卓也 明明 中世紀 10 ( 10 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
郵便番号100-8915